

しもつけ未来学習について



<目的>

小中9年間を通して、ふるさと学習に関連させながら外国語活動・外国語科の授業を行い、下野市や自分たちの学校について英語で発信できる児童生徒を育てる。

<市の小中一貫英語教育で目指す子ども像>

- 自分の考えをもち、積極的に英語でコミュニケーションを図ることができる子
- 互いの立場を尊重し、思いやりをもって人と接することができる子

<育てたい資質・能力>

- 英語を使って進んでコミュニケーションを図ることができる。(主体性)
- 物事を判断し、自分の意見をもつことができる。(自己決定力・判断力)
- 思いや考えを主体的に英語で発信できる。(自己表現力)
- 他者を尊重し、多様な価値観を受け入れることができる。(寛容な心)

<教育課程上の位置付け等>

- 対象学年 小学校1年生～中学校3年生
- 時間 学校裁量の時間による英語活動(小1～2)
外国語活動(小3～小6)
外国語科(中1～中3)
- 評価 外国語活動・外国語科の目標に基づく
- 教材 冊子「しもつけ未来学習」